

[Type text]



U.S. Customs and
Border Protection

2013年3月27日
連絡先：CBP 広報部
(202) 344-1780

ニュースリリース

税関国境取締局 (CBP) からフォーム I-94 出入国記録自動化システムに関する暫定最終規則のお知らせです。

今後は用紙がなくなり、入国プロセスを簡素化します。

ワシントンー米国税関・国境取締局 (CBP) は米国を合法的に訪問する個人渡航者の入国プロセスを簡素化するためのフォーム I-94 出入国記録自動化に関する暫定最終規則を発表しました。フォーム I-94 は海外からの訪問者が米国に合法的に入国する際の証明書となるもので、また外国人登録、移民ステータス、就労資格を証明する際に必要となります。

この自動化により対象となる訪問者は米国に空路または海路で入国する際に用紙に記入する必要がなくなり、またこれによって処理能力を向上し費用を削減します。この変更は4月26日から有効で、4月30日から段階的に各空港、港で実施されます。

ハードコピーやその他の入国証明書を必要とする場合は、電子送信されたデータを元に作成された I-94 のコピーを www.cbp.gov/I94 から印刷する事が可能になります。このコピーには用紙の I-94 番号が含まれており、提供者を支援し合法的な入国を証明する物として必要な情報を提供します。

渡航者プロセス環境において技術向上や自動化をもたらす CBP 活動の一部として、入国記録が今後、既に電子送信された渡航者情報を元に作成されます。この変更は職員と渡航者双方の用紙による処理を削減し、CBP の能力を最大化します。

暫定最終規則

-CBP-

米国税関国境取締局は国土安全保障省の統一された国境機関であり、公的入国地にて国境の運営、管理、保護を実施しています。税関国境取締局はテロリストやテロ兵器を国外に排除すると同時に数百の米国法を施行しています。